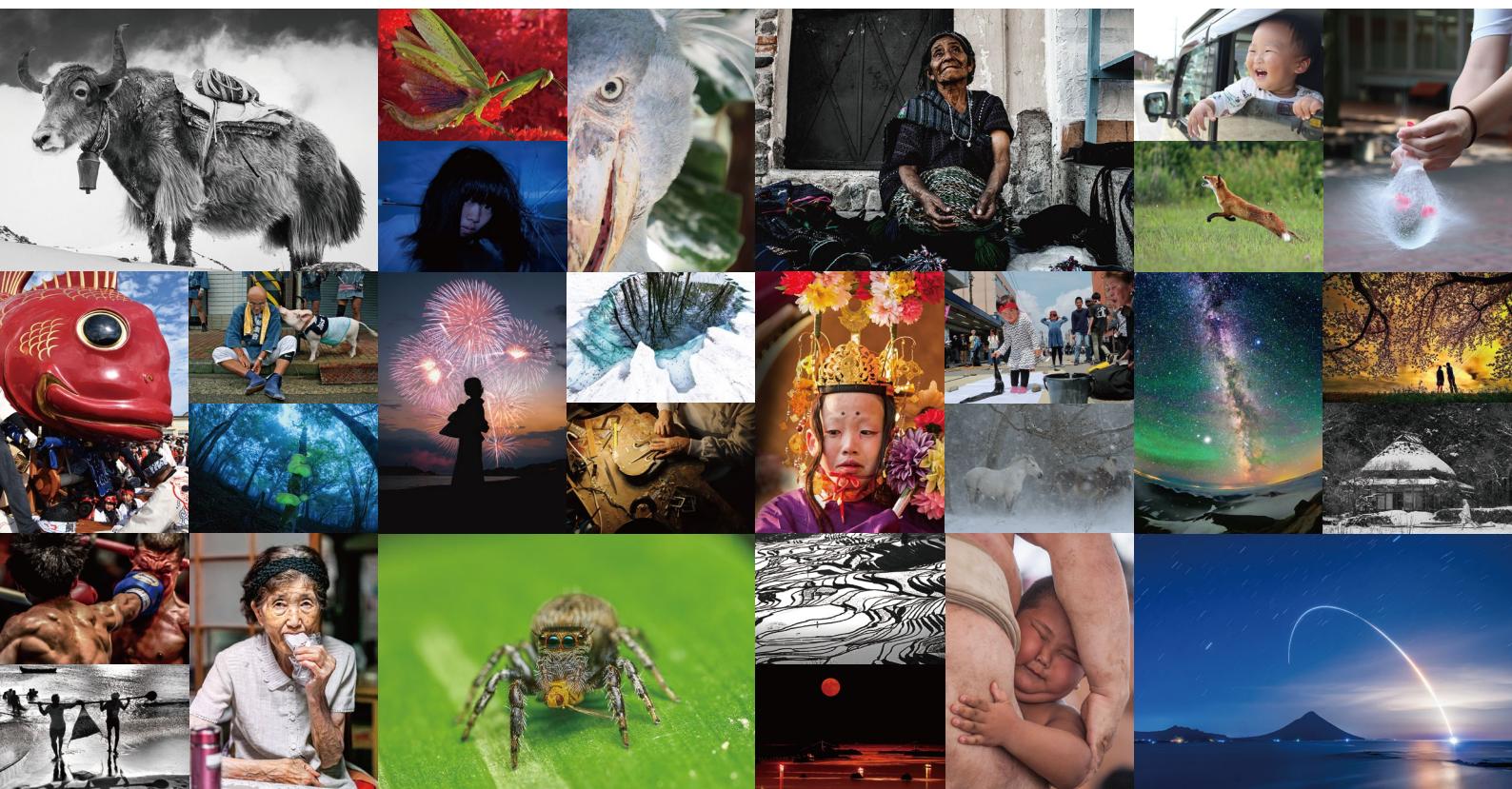


Epson Photo Grand Prix 2020



エプソンフォトグラランプリ2020 入賞作品集

エプソン販売株式会社



田沼武能

今回は、実力的にかなり拮抗した作品が数多く集まってきたというのが全体としての印象です。多くは、撮影する前の段階でどのように撮ってどのように見せようかといったことまで考えて制作されたものと思う作品が多くた。結果、応募作品全体の平均値が高くなる一方で、ずば抜けた作品というのは見出しつくくなっています。そうしたなか、今回のグランプリ受賞作品は、19歳という若さで世界中を周って撮ったという点に新鮮さを感じ、作者の何でも撮ってやるというバイタリティーに感動しました。これは、写真の良し悪しよりも、若さがみなぎっている点が素晴らしいと感じた作品であり、そのフレッシュな感動を素直に写真に写し込んでいる。そうした若者が多く育ってほしいという私の思いもあって選んだものです。同様に今回、学生部門の作品全体のレベルアップが顕著であったことも、頗もしく感じました。皆さん、目的を持って、積極的に撮ろうとしている勢いがある作品が増え、写真の質が大きく変わってきたと感じられるコンテストでした。



Profile

1929年東京都生まれ。1949年東京工業専門学校卒業。木村伊兵衛氏に師事する。高度成長以前の東京の様子や下町の暮らしを撮り始めると共に、世界各地の子供の写真を撮り続ける。『文土』『人間万歳』『輝く瞳世界の子供』『トットちゃんとアフガニスタンの子供たち』『地球星の子どもたち』『武蔵野讃歌』など、数多くの写真集を出版。『ぼくたち地球っこ』『戦後の子供たち』『60億の肖像』など写真展も数多く開催。また、32年間にわたりユニセフ親善大使の黒柳徹子さんに同行、親善大使と子供の交流の撮影を続ける。モービル児童文化賞、菊池寛賞など受賞多数。1990年紫綬褒章受章。2003年文化功労者顕彰。2019年には写真家として初めて文化勲章を受章。2020年朝日賞特別賞受賞。現在、日本写真著作権協会会長、東京工芸大学芸術学部名誉教授を務める。



三好和義

「これは凄い！」という作品が目立つてこないほどに、粒ぞろいの良い作品が集まってきた印象のコンテストでした。なかでも、ネイチャーデ部分は、風景や動物などバリエーションに富んだ作品が集まり、楽しく見ることができました。プリントについては、紙の選び方まで工夫されたものが多く、意外性のある素材を活用するなど、驚きのある作品も多かった印象です。そうしたことから、プリンターによる色の再現力や表現力の深さを意識するなど、プリントすることの大切さが感じられるコンテストでもありました。また、上手く撮るだけでなく、プリントすることで作品の世界観が表現できる、写真表現を見る人に伝えられることを実感しました。加えて、A3ノビなどに大きくプリントすることで迫力やクオリティーの高さを感じたり、作品の説得力を感じたりするケースも少なくありませんでした。そうした大きなプリントが多かったこともあり、かなり見ごたえのあるコンテストでした。



Profile

1958年徳島県生まれ。小学生の頃よりカメラに興味を持ち作品作りに励む。中学生の時に地元の新聞に作品が掲載。そのことをきっかけに写真家を目指す。高校時代の二科展入選をはじめ、様々な「最年少」記録を作る。27歳で受賞した木村伊兵衛賞も当時最年少。その後「楽園」をテーマに世界各地のリゾートを撮影。「楽園」は日本にもあると、屋久島、富士山、日本の世界遺産などを撮影。近年は国宝の仏像、京都御所、桂離宮、伊勢神宮などを撮影。30冊を越える写真集を発表している。代表的な写真集『RAKUEN』(小学館)『SAHARA!金の砂 銀の星』(文藝春秋)『富士山』(講談社)『世界遺産 屋久島』(小学館)『京都の御所と離宮』(朝日新聞出版)『室生寺』(クレヴィス)など。

[19歳の旅人が見た世界に。]

岡本怜音

作品サイズ:A4、49枚組作品 使用プリンター:エプソン「EP-810AW」 使用用紙:エプソン「フォトマット紙」

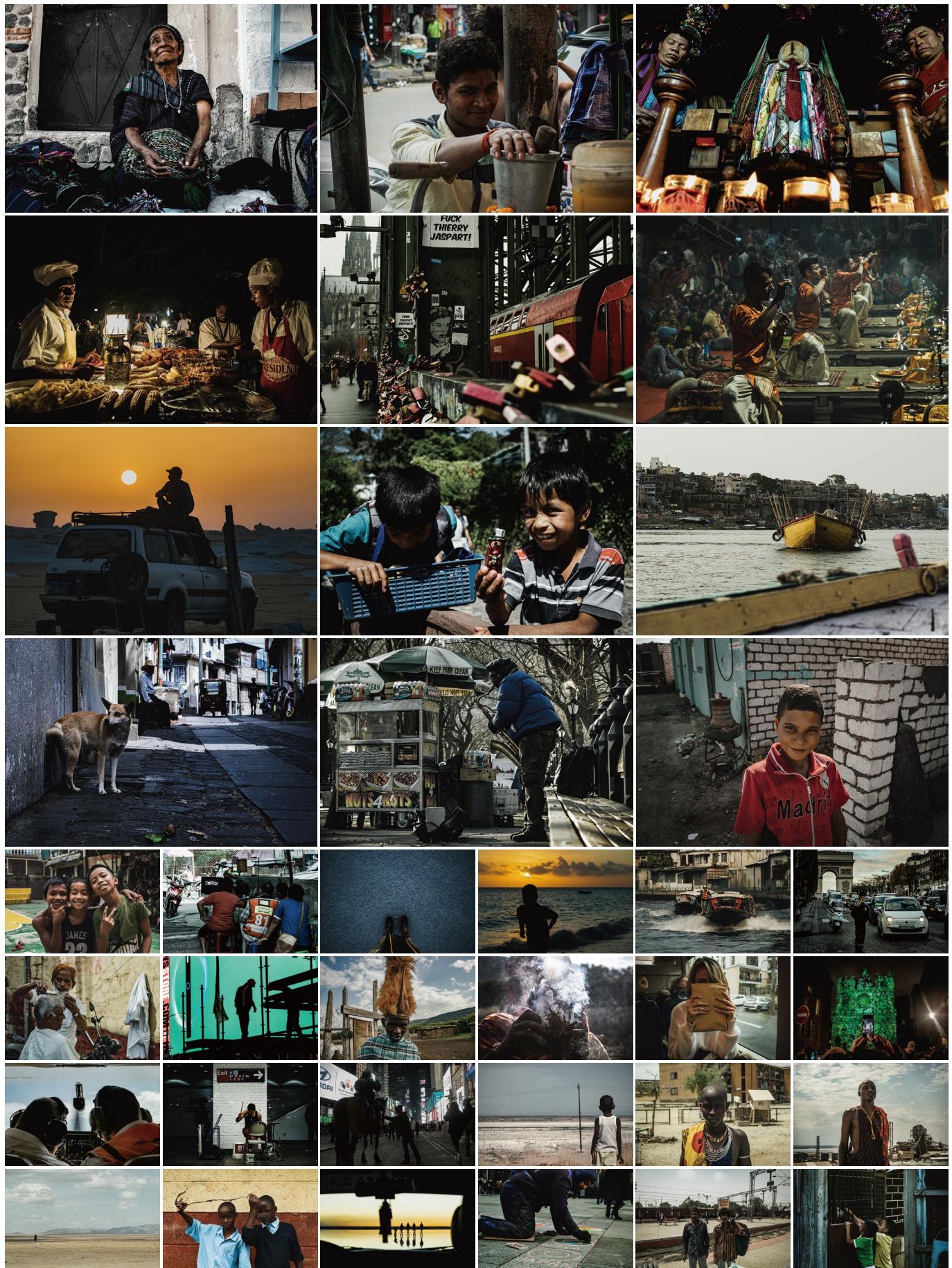
● 審査員講評

田沼武能

19歳の青年が見た世界の様子を飾り気なく純粋に撮っている点が、見る人の心を打つ作品になっています。初めて見た世界の感動を写真に収めるというスタンスで撮影し、成果を作品としてまとめたことで、青年が様々な国で様々なものを見て感じたことをそのまま写し撮っているというのが、今回選ばれたいいちばんの理由だと思います。特に出会ったことのない情景に心を打たれたり、驚いたりといった青年の好奇心、感動、その交流が写真から滲み出ているのは素晴らしい。加えて、事実をストレートに伝える。写真が本来持つ一番重要なものが、19歳の見た世界の記録として感じられるのも、この作品の素晴らしい点です。

三好和義

感染症の流行により、積極的に写真を撮りに行くのが難しい時期。だからこそ、作者が19歳のときに撮影した写真を見直してプリントし、自分の記憶をたどって作品にまとめている点が面白いと感じました。1点1点の写真は素朴で純粋な印象ですが、旅先での感動や心の揺らぎなどが、作品として上手くフィックスされていて、写真のセレクトや構成も成功していると思います。プリントにはマット紙が用いられ、調子も整っていて、作品内容に合っています。あえて時間が経過してから再構成することで、19歳のドキドキした気持ちが際立って感じられる良い作品です。



● 優秀賞



[小さな世界の住人たち] 松尾 のり子

作品サイズ:A3ノビ、9枚組作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX5V」 使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピア<高光沢>」

● 審査員講評

田沼武能

花に集まってきた小さな命を捉えた作品で、体中に花粉を付けたハチ、バッタやクモ、カマキリなど、小さな命の生きる世界を写真で忠実に表現していて、写真でなければできない生態記録になっています。虫たちの表情や動き、行動している背景の様子などが画面上にバランスよく配置されていることで、ストーリー性のある写真になっている点も効果的です。小さくても強い生命力が感じられ、私たちに力を与えてくれるような魅力的な作品です。また、構図や配色なども含め、技術的にも上手い作品です。

三好和義

小さな昆虫を非常にシャープに捉えている点に驚きを感じます。プリントが大きく、小さな世界をリアルに伝えています。また、人間の目というよりは、まるで昆虫になったかのような視線で捉えられている点がユニークで、これまでに見たことのない世界観を上手く表現できていると思います。プリントが、色鮮やかでありながらナチュラルで透明感が感じられる美しい仕上がりになっているのも、この作品の魅力の一つです。写真の組み合わせが面白く、昆虫たちの質感も見事に再現されていて、作者の世界観に引き込まれる作品です。

● 入選



[蒼い瞳] 大泉忠夫
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「PX-H7000」



[虹の架かる丘] 西崎 透
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



[冬の足音] 久保直喜
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン「EP-712A」



[ふたつのアーチ] 池田晶子
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



[With the moon] 松井大典
作品サイズ：A3ノビ、4枚組作品
使用プリンター：エプソン「PX-7V」



[キャッチミー] 池田 貴美子
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX3V」



[2020 富士山風雲録] 島野孝一
作品サイズ：A3、12枚組作品
使用プリンター：エプソン「PX-5V」



[海辺の螢] 望月 茂
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン「PX-5V」



[アカシヨウビン 命をつなぐ物語] 櫻庭一憲
作品サイズ：A3ノビ、13枚組作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



[朝の絶景] 小山 幹男
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：
キヤノン「PIXUS PRO-100S」

● 審査員賞



田沼武能賞

[厳冬の景]

大谷 景

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: キヤノン「PIXUS PRO-10」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」



三好和義賞

[原生林の巨大キノコ]

北村健三

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : ピクトリコ
「ピクトリコプロ・
セミグロスペーパー」

● 審査員講評

田沼武能

水辺で水面が凍り、それが割れて幾重にも重なっているという自然のエネルギーが映し出された作品です。ともすると平面的な写りになりがちなシーンですが、太陽の光で赤く染まった空を入れることでスケールの大きさや立体感が表現された写真に仕上がっています。結果、空の色と凍った水面の幾何学的な造形により、一層強く自然の力を感じられる作品になっています。



田沼武能賞

[風雪に耐える]

本村博三

作品サイズ : A3、3枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

三好和義

わずかに光がある状況で撮影し、周りの情景を美しく写し込んでいる点が面白いと感じました。魚眼レンズでキノコを大きく見せている点も面白いと思います。また、新型プリンターを用いて、再現の難しい神秘的なブルーの色やシャドー部のグラデーションを再現しているなど、プリンターの特徴を生かして立体感のある完成度の高い作品に仕上げています。



三好和義賞

[Arrival of god]

上田孔希

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

● 審査員講評

田沼武能

雪と白い馬の情景により、ロマンティックな印象を受ける風景写真になっています。風景に白い馬を入れて描いた東山魁夷先生の作品にさえ、負けず劣らずと思える仕上がり。雪山の木の茂みにいる、しっとりとした馬の雰囲気は、自然と動物が上手く融合しており、素晴らしい情景です。日本の風景を叙情詩的に表現し素敵だと感じました。

三好和義

太陽の光芒を背景に鹿が鳴いているさまは、まさに神々しく、素晴らしい風景です。鹿を点景することでスケール感が感じられ、構図のバランスの面でも優れています。特に大きなプリントで見ると、神様の存在を感じられるような神々しさが際立って感じられます。プリントはシャドー部の調子が見事で、ナチュラルで美しく仕上がっています。

● 佳作



[真玉の夕景] 増山英範
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」



[朝霧に立つ] 佐藤衣代
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[静謐の飛翔] 南百瀬 勇
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1IV」



[根性の木] 三好善行
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[ドラゴン] 竹下邦茂
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[天上の銀河] 横江憲一
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」



[赤い月] 上田興造
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: キヤノン「PIXUS iP8730」



[雄鹿の集い] 長友泰樹
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」



[かぐやをお迎え] 松村洋一
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX7VII」



[破角] 柳楽航平
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-4004」

● 優秀賞



[母の日 十年] 上西寛佳

作品サイズ:A3ノビ、55枚組作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX7VII」 使用用紙:エプソン「写真用紙＜絹目調＞」

● 審査員講評

田沼武能

母の日のお母さんを10年間撮り続けてまとめた作品で55点のプリントで構成された作品。お母さんが飾らずに、おだけたり、ポーズを付けたりしている様子は、点数が多くても飽きずに見ることができて素晴らしいと感じました。しかも、作者が要求して撮っているのではなく、お母さんが演じてくれている様子を撮ることで、お母さんの性格が滲み出でていて、微笑ましく楽しい作品です。10年間の思い出を残すという意味では、写真的原点ともいえる作品ですが、親子の人間性の素晴らしいところがよく出ていて感動しました。

三好和義

お母さんを10年間撮り続けたという点も素晴らしいですが、数多く撮った中から55点を選び出してA3ノビの大きく綺麗なプリントに仕上げているのは素晴らしいと思います。ユーモアのあるお母さんの様子は、見ていて楽しい気持ちにさせてくれます。10年間という時間による、お母さんの変化があまり感じられない点は、お母さんの元気さ、精神的な若さによるものだと思いますが、背景やお母さんのファッショնは、色とりどりで田舎の生活の様子がよく伝わってきます。親子の人柄の良さが伝わってきて、ほのぼのとする作品です。

● 入選



[明日へのまなざし] 小形佳昭
作品サイズ: A3,6枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[人間が楽しい] 木敏
作品サイズ: A3,30枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-H6000」



[村祭り] 大野 武
作品サイズ: A3,20枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[漁港暮らし] 加藤和弘
作品サイズ: A3,32枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」



[春らんまん] 喜多昌弘
作品サイズ: A3,単作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」



[15の春] 乙部エミ
作品サイズ: A4,4枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[ミャンマー
「来世を願う民・カヤー」] 東 邦定
作品サイズ: A4,143枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-S7070X」



[瀬戸の島暮らし] 山中健次
作品サイズ: A3ノビ、10枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX3V」



[感涙の舞い納め] 比後幸輔
作品サイズ: A3ノビ, 単作品
使用プリンター: エプソン「PX-7V」



[努力の成果] 前田 泉
作品サイズ: A4,単作品
使用プリンター: エプソン「EP-30VA」

● 審査員賞

田沼武能賞

[ツーショット]

石津武史

作品サイズ : A3ノビ、30枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」
使用用紙 : エプソン
「フォトマット紙」



● 審査員講評

田沼武能

本作は、お祭りの会場に写真小屋を設置して希望者を撮影したものとのことです。皆がソリにソリで写されていて面白く、こうした写真も素敵だなと思い選びました。まるでタレントを撮っているかのようですが、一般の方をタレント風に写しているもので、撮られる人、撮る人共に楽しく、見る人にとっても面白いという写真で、撮影者のアイデアが光る素敵なお品です。

田沼武能賞

[退避]

藤原純三

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」



● 審査員講評

田沼武能

線路の保守を行う人々が、駅のホームの下に退避して電車の通過を待っている様子ですが、多くの人が気付かないであろう日常に目を向けた作者の視点に感心しました。ホーム上の人も、下に人がいるとは思ってもいないはずですが、こうした人たちによって、電車の運行が支えられていることを再認識させられると同時に、現実の生活の中にある意外性を捉えた社会性の強い作品です。

● 佳作



[うまく書けたでしょ] 佐々木 徹雄
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: キヤノン「PIXUS PRO9000 MarkII」



[夏仕事] 岩見雄次
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-H7000」



[stream] 田代 元
作品サイズ : A3ノビ、4枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-P9050G」



[刷染みの床屋] 遠藤甲午
作品サイズ : A3ノビ、6枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



[水遊びのあと] 會 肇
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-7V」



[制服最後の日 ~僕たちだけの卒業記念~] 石田 めぐみ
作品サイズ : A3、13枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5V」



[未来の関取] 繼引 正
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : キヤノン「PIXUS PRO-10S」



[チームワーク] 寺島利治
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : エプソン「SC-PX7V」



[東日本大震災もうすぐ10年 復興に向けて] 有田 勉
作品サイズ : A3ノビ、80枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5V」



[まつり仲間] 鈴木万平
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-977A3」

● 優秀賞（個人制作）



[宇宙の旅を見届けて] 西村昌高 鹿児島大学

作品サイズ：A3ノビ、単作品 使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10」 使用用紙：ピクトリコ「ピクトリコプロ・フォトキャンバスペーパー」

● 審査員講評

田沼武能

フォトジェニックな写真で、こうした写真を撮りたいと思い入念に計画して狙った作品なのではないかと思います。宇宙に対するイメージが頭の中にしっかりとあって、最適な場所を丹念に探した上で、この場所を見つけ出して撮つたのだろうと推察しますが、これだけのものが撮れるというのは、やはり素晴らしい、思い出に残る名作だと思います。奈良原一高先生が海外でアポロ17号を撮った作品に同様の光跡を写された作品がありましたが、その有名作をも彷彿とさせる、美しい写真に仕上がっています。

三好和義

こうした写真は、なかなか計算して狙っても思ったような光跡を狙うのは難しいのではないかと思うのですが、光跡が大きく弧を描いていてかたちが良く、美しいと感じます。加えて、背景の開聞岳や水面の映り込み、星の軌跡がフォトジェニックなものも素晴らしい、作品としての完成度を高めています。「宇宙の旅を見届けて」というタイトルも作品にマッチしています。気持ちが宇宙まで繋がっているという意味で、宇宙への夢や憧れといったものが、見る人にもリアルに伝わる作品に仕上がっていると思います。

● 審査員賞



[トモダチコレクション]
増田広明
群馬県立富岡美術高等学校
作品サイズ：A4、3枚組作品
使用プリンター：エプソン
「SC-PX3V」



[リュティエの魔法の手]
埼玉栄高等学校 写真部
作品サイズ：A4、30枚組作品
使用プリンター：エプソン
「SC-PX5VII」



[視線]
下條良菜
北九州市立沼小学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン
「SC-PX5VII」



[烏鵠忽々]
細野 詩依奈
愛知県立岡崎西高等学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン
「PX-M5080F」

● 優秀賞（グループ制作）



[夜嵐決死隊参上!!] 山口県立下松高等学校 美術部写真班

作品サイズ：A3ノビ、11枚組作品 使用プリンター：エプソン「PX-7V」 使用用紙：エプソン「写真用紙クリスピア＜高光沢＞」

● 審査員講評

田沼武能

グループ制作ということもあって学生たちが被写体となり、タイトルのようなドラマ性を狙った作品群になっています。また、全体をブルーのトーンで統一しているのも、そのドラマ性を強調するのに一役かっています。タイトル中に「決死隊」とあるのは、被写体となっている皆さんはもちろん、撮影者やプリント作業などを行った人も含めた“勢い”を示しているように感じます。というのは、作品から高校生の若い感性や迫力が感じられ、A3ノビの大きなプリントで仕上げているという点からも、見る人に迫る勢いが感じられる作品になっています。

三好和義

アニメのようなストーリー性が感じられる世界観を、多人数のグループ作品として上手く作り出しています。作品の構成を考え、材料をそろえ、撮影者や配役を決め、最終的な仕上げ方を決定し、といったような手順で多くの人の手によって作られた作品だと思います。撮る側も撮られる側も、あるいは、そのほかの協力者の人たちも含めて、一体となってイメージした世界観を作り出そうと努力した結果が実を結んでいる点が何より良かったと思います。皆で作品を作り上げようと団結した、若々しさが伝わってくる良い作品です。

● 入選



[シュッパツ シンコー！
かなたくん]
伊藤瑞代
出雲西高等学校
作品サイズ：L判、単作品
使用プリンター：エプソン
「EP-812A」



[My landscape～いつもの
日々～]
群馬県立前橋工業高等学校
写真部
作品サイズ：A3ノビ、10枚組作品
使用プリンター：エプソン
「SC-PX5VII」



[幻花火]
黒川希成
大東文化大学
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン
「EP-812A」



[学校始まりました！]
藤浪真夕
平塚学園高等学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン
「EP-50V」



[時時]
小林真彩
向上高等学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キヤノン
「PIXUS XK60」

● 優秀賞



[ヒマラヤトレッキング] 伊藤浩之

作品サイズ:A3ノビ、30枚組作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX1VL」 使用用紙:エプソン「UltraSmooth Fine Art Paper」

● 審査員講評

田沼武能

タイトルのとおり、ヒマラヤをトレッキングした途中で見た情景を写真にまとめています。作者は、山に造詣が深い方なのだと思いますが、ダイナミックな光景をA3ノビの大きなプリントに仕上げて、スケール感を見事に再現しているのが魅力的な作品になっています。しかもこの作品は、素晴らしい人生の思い出になると思いますし、これだけのプリントを残せれば、作品を人に見せるだけでも満足度は高いのではないかでしょうか。このように写真展ができるほどの質と数のプリントを見ると、あらためてプリントすることの大切さを実感させられます。

三好和義

重厚でありながら美しい写真だと思いました。じっくりと撮影したのかと思いきや、ツアーに参加して撮っているということで、旅の途中で撮った情景で技術的にも上手い方なのだと思います。しかも、数多く撮った中から作品を選んでモノクロの美しいプリントに仕上げているのは、素晴らしいと思います。セレクトも写真展が行えるほどのボリューム感のあるものとなっており、重厚な作品に仕上げられています。プリントは、全体が温黒調に仕上げられ、シャドー部が美しく再現されていることで、作品の魅力をさらに引き出しています。

● 入選



[雨の引っ越し] 萩原 由紀夫
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター : エプソン「PX-5V」

[織寄せ] 横井啓司
作品サイズ : B4、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-10VA」

[編帽子] 渡邊 喜久馬
作品サイズ : 四切、単作品
使用プリンター : エプソン「SC-PX7Vi」

[番屋の冬] 今 明美
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-4004」

[寒行(天台宗の修行僧)] 増田俊次
作品サイズ : A4、3枚組作品
使用プリンター : キヤノン「PIXUS PRO-1000」



[The most trendy manner(s)] 梶 比呂志
作品サイズ : A4、3枚組作品
使用プリンター : キヤノン「PIXUS MG6130」



[水掛け祭り] 青木 竹二郎
作品サイズ : A3、4枚組作品
使用プリンター : エプソン「SC-PX3V」



[生きる] 浅野 一
作品サイズ : 四切、単作品
使用プリンター : エプソン「PX-5V」



[逃げられないよ～] 後藤文男
作品サイズ : B4、単作品
使用プリンター : キヤノン「PIXUS PRO-1」



[北国の冬] 木下健一
作品サイズ : A4、3枚組作品
使用プリンター : エプソン「EP-50V」

● 審査員賞



田沼 武能 賞

[存在理由]

谷口洋子

作品サイズ :A4、5枚組作品
使用プリンター:エプソン「SC-PX3V」
使用用紙 :ハーネミューレ
「Photo Rag Baryta」



三好 和義 賞

[畔道を行く]

神山能幸

作品サイズ :A3ノビ、単作品
使用プリンター:エプソン「SC-PX7VII」
使用用紙 :名村大成堂
「鳥の子紙版画」

● 審査員講評

田沼武能

まず、作者の新しい表現に挑戦するという姿勢が素晴らしいと思いました。例えば、積み上げられたH鋼を捉えた写真や配線の飛び出た壁を撮影した写真などは、その造形の面白さを上手く捉えていますし、現代アート的な感覚が感じられます。窓際に時計が置かれた写真は、少し趣の異なるもののですが、5枚のプリントにより「存在理由」という作意のアイデアで現代社会を表現しようとしており、作者のチャレンジ性を感じます。



田沼 武能 賞

[人知れず楽しむ]

中道 ちあき

作品サイズ :A3ノビ、単作品
使用プリンター:エプソン「SC-PX5VII」
使用用紙 :エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

三好和義

調子を硬くした状態の写真を和紙にプリントすることで、版画のような面白さを引き出した作品になっています。プリンターならではの表現で、写真の内容的にもマッチした表現です。写真是スケール感のある棚田の様子を写しており、絵画的でありながら適度なグラデーションが再現され、目を引きます。少し黄味のある和紙を使っているのも良いと思います。



三好 和義 賞

[漁を終えて]

吉田満昇

作品サイズ :A3ノビ、単作品
使用プリンター:エプソン「SC-PX5VII」
使用用紙 :フジフィルム
「画彩」

● 審査員講評

田沼武能

戸外では祭りの行列が歩いている。それを家中から眺めているお婆さんを写すという手の込んだ作品。窓の外を眺めているお婆さんに存在感があつて、写っているのは横顔ですが画面構成上の主役になっています。モノクロのトーンを生かしていて、その屋内のお婆さんにカメラを向けて祭りの日をスナップする。室内も屋外もきれいに描いており、作者の技術力が感じられる作品です。

三好和義

漁師が運ぶ網の中に小魚がたくさん入っている様子を、キラキラとした逆光の海を背景に写すことで、モノクロならではの表現に仕上げています。逆光でありながら、シャドー部が潰れていない点にプリントの上手さを感じます。シンメトリーな構図で安定感があり、水の質感がよく出ているのも素晴らしいと思います。絵画的で美しい作品です。

■ エプソンフォトグランプリ2020概要

■ 応募部門

[ネイチャー部門](サイズ:六切・A4以上)

主として自然風景、動植物、昆虫などをテーマとしてプリントされた写真作品。

[ヒューマンライフ部門](サイズ:六切・A4以上)

人物スナップ、都市景観、暮らし、ドキュメンタリーなど主として人々の生活をテーマにプリントされた写真作品。

[モノクロ作品部門](サイズ:六切・A4以上)

自由なテーマで、モノクロで表現されたプリント作品。

[学生部門](サイズ:L判以上)

ジャンルは自然、風景、動植物、人間、暮らしなど、自由なテーマでプリントされた写真作品。※応募時点で、小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校に在籍する学生の方

■ 賞・賞金・副賞

[グランプリ]

賞金 100万円 (1名)

[ネイチャー部門][ヒューマンライフ部門]

- | | |
|-------------|--------------|
| ・優秀賞 | 賞金30万円(各1名) |
| ・審査員賞 | 賞金 5万円(各4名) |
| ・入選 | 賞金 5千円(各10名) |
| ・佳作 | 表彰状(各10名) |

[モノクロ作品部門]

- | | |
|-------------|-------------|
| ・優秀賞 | 賞金30万円(1名) |
| ・審査員賞 | 賞金 5万円(4名) |
| ・入選 | 賞金 5千円(10名) |

[学生部門]

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・優秀賞(個人制作) | SC-PX1V(1名) |
| ・優秀賞(グループ制作) | SC-PX1V(1グループ) |
| ・審査員賞 | EW-M973A3T 各1台(4名) |
| ・入選 | EW-M873T 各1台(5名) |

■ HPアドレス www.epson.jp/photocontest/